

薬剤師の患者対応

～ 発見！気付きポイント～

患者対応のステップアップに繋がる「気付き」とは？

患者さんに、何を提供することが、薬剤師の医療なのでしょうか？

「薬の説明」は勿論非常に大切です。重複・相互作用回避のための飲み合わせチェックも、薬剤師が行うべき大切な役割です。薬はきちんと飲めているか、有害事象は出ていないか、など、薬剤師の行う役割は沢山あります。でも、「もう何年も Do 処方が続いている患者さん、あまり話しをしてくだらない患者さんに、何を指導したらいいのかわからない」という悩みを持っている方々もいらっしゃるのではないのでしょうか。実は「服薬ケア」には、このような悩みを解決するヒントが沢山つまっています。

例えば、目の前にいる患者さんに対して、どのような対応を行うと、薬物治療がより効果を発揮するのか、ということは、患者対応の最中に瞬時に判断することが必要です。そしてそのためには、いかに患者さんの「気付きポイント」に気が付けるか、が重要なのです。「服薬ケア」では、この「気付き」をととても重要視しています。

「服薬ケア実践の第一歩」であるこの「気付きリスト」のワークを経験することで、いつも見慣れているはずの処方せんや薬歴が、いつもと違って見えてきて、患者さんとどのような対応をしたらよいかが見えてきます。

「服薬ケア研究会」とは？
服薬ケア研究会とは、「真の意味での患者中心の医療」をモットーに、薬剤師の医療について考え実践している非営利の研究団体です。日本全国への“服薬ケア”の普及のため、勉強会や講演会などを年に数回、各地で実施しております。
(入会金 2000 円 年会費 5000 円)

《 服薬ケア研究会第33回例会開催要項 》

日本薬剤師研修センター認定研修（3単位）

日時：平成 18 年 3 月 5 日（日） 10：00～16：00

場所：機関紙会館

(〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル tel：075-231-3048)

内容：[講義]：患者対応の成功の秘訣は「気付きポイント」の発見から

[グループワーク]：「気付きリスト」をやってみよう！

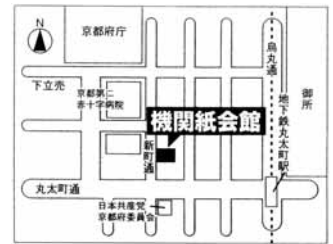
講師：服薬ケア研究会会頭 岡村 祐聡（おかむら まさとし）先生

参加費：服薬ケア研究会会員 3,000 円 非会員 5,000 円 同時入会 10,000 円（同時入会で参加費は会員料金になります）

募集人数：70 名（先着順。定員になり次第、受付終了となりますのでお早めにお申し込みください。）

問合せ先：〒305-0023 茨城県つくば市上ノ室 579-1 ISビル2階A号 FAX 029-857-9038

ホームページ <http://www.fukuyaku.net/> E-MAIL：info@fukuyaku.net



携帯からの問い合わせは QR コードを読み込むと便利です

< 第 33 回例会（3/5 京都）に申し込みます > FAX：029-857-9038（同内容のメールでも承ります）
（ふりがな）

氏名： _____ 電子メール： _____

（自宅・勤務先）

住所：〒 _____

（自宅・勤務先）

（自宅・勤務先）

電話： _____ FAX： _____

勤務先： _____ 職種： _____ 服薬ケア研究会会員： はい・いいえ

同時入会を希望しますか？ はい・いいえ

参加に関する詳細のご案内を差し上げますので、PC メールアドレスまたは FAX を必ずご記入ください。

HPDL